

阿曾浦漁場環境調査

観測日時 令和4年8月2日 火曜日 9時

天候 晴れ
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)	
1. 岸信夫 さん前 (16.2)	1	29.0	5.2		珪	420
	3	27.8	5.4	30	珪	270
	5	27.0	5.4		珪	670
2. 大江 (12.8)	1	29.0	5.4		珪	590
	3	27.5	5.5	32	珪	140
	5	26.6	5.6		珪	400
3. 道方 (10.6)	1	29.9	5.2		珪	220
	3	27.8	5.4	31	珪	290
	5	26.0	5.6		珪	70
4. 毛無 (18.0)	1	29.0	5.5		珪	150
	3	27.0	5.7	32	珪	0
	5	26.3	5.7		珪	20
5. この浦 (中央) (13.7)	1	29.0	4.6		珪	50
	3	27.8	4.8	32	珪	0
	5	27.4	4.7		珪	40
6. この浦 (奥) (10.1)	1	29.3	4.4		珪	230
	3	28.4	4.4	32	珪	0
	5	27.9	4.2		珪	80
7. テラマル (21.1)	1	26.3	5.1		珪	20
	3	25.8	5.2	33	珪	150
	5	25.5	5.2		珪	130
8. カマバ (12.0)	1	26.8	3.4		珪	60
	3	26.1	3.6	32	珪	0
	5	25.7	3.7		珪	0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」と「スケルトネマ」が多数でした。

溶存酸素量が低い場所がありますのでご注意ください。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、
値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター